

平成31年3月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

平成31年3月28日(木)午後2時00分開会 午後4時00分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

- | | | |
|------|-------------|-----------------|
| 日程第1 | 開会 | |
| 日程第2 | 前回会議録の報告、承認 | |
| 日程第3 | 会議録署名委員指名 | |
| 日程第4 | 会期の決定 | |
| 日程第5 | 教育長の報告 | |
| 日程第6 | 議事 | 議案第8号から議案第12号 |
| 日程第7 | 報告事項 | 報告第6号から報告第9号 |
| 日程第8 | 議事(追加議案) | 議案第13号
協議第2号 |
| 日程第8 | その他 | |

○会議に出席した委員(5名)

- | | | | |
|----|------|----|------|
| 1番 | 鹿嶽昌功 | 2番 | 吉田礼子 |
| 3番 | 中上之仁 | 4番 | 田口文夫 |
| 5番 | 三木尚美 | | |

○説明のため出席した者(8名)

- | | | | |
|---------|------|----------|------------------|
| 学校教育部長 | 岡崎正文 | 学校教育部次長 | 外岡明文
(教育総務課長) |
| 学校教育課長 | 古井善喜 | 学校給食課長 | 宮城信之 |
| 学校教育課参事 | 村岡智行 | 教育総務課参事 | 浅野晋司 |
| 学校教育課参事 | 吉田裕彦 | 教育総務課副課長 | 上野樹 |

○代表学校園長(2名)

- | | |
|----------|------|
| 小学校校長会代表 | 藤原賢治 |
| 幼稚園園長会代表 | 常倍英美 |

○会議に関係した事務局員(3名)

- | | |
|-------|-------|
| 教育総務課 | 松田成行 |
| | 寺嶋晶子 |
| | 清家梨奈子 |

○会議録署名委員

- | | |
|------|------|
| 教育長 | 鹿嶽昌功 |
| 教育委員 | 田口文夫 |

日程第1 開 会

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ただいまから平成31年3月第234回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは前回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○学校教育部次長
(教育総務課長)
(外岡 明文)

(平成31年2月25日教育委員会定例会会議録により説明)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

事務局から説明がありました会議録について、何かご質問はございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。
会議録署名委員は、4番 田口文夫委員にお願いします。

日程第4 会 期 の 決 定

○教育長
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、平成31年3月28日木曜日午後2時00分開会といたします。

日程第5 教 育 長 の 報 告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

本年度最後の定例会となりました。今年度も25日の小中特別支援学校の終了式をもって、1年を終えることができました。
また、皆さんには中学校、幼稚園、小学校の卒業式にもご参加いただき、ありがとうございました。
3月22日に、各校園長に教職員の異動内示を行いました。各学校園では新たな体制を見据えた形で新年度に向けて組織の検討を

行っていただいているところです。

また、新たな元号も来月1日に発表されます。来年度は本当に新たな時代のスタートといったところですが、そんな夢あふれる活気のある年にしたいと思っているところです。

それでは、私から前回の教育委員会定例会以降の活動についてご報告いたします。

(1) 第350回定例会市議会(3/25最終日)

まず、3月の定例会についてであります。2月20日に開会されました第350回定例会市議会も、3月25日に全ての議案を議決いただき終了いたしました。

今定例会は31年度の新年度予算案の審議が中心でありましたが、教育委員会については、後ほどご報告いたしますが、中学校の第1次再編計画に対する質疑が中心の議会でありました。

結論としては、2月の再編計画説明会では、対象となる全ての地域・保護者の皆さんから十分なご意見を聞けていないことから、再度、もう少し小さな単位で、当該計画をご説明し、様々なご意見を頂戴したうえで、今後の取組を検討し、進めていきたいと思っております。いずれにしても少しお時間をいただき、丁寧に進めていきたいと思っております。

(2) 置き傘と防犯ベルの寄贈(3/20)

3月20日に、三田に事務所がある人材派遣会社UTコミュニティ株式会社から、市内小学校・特別支援学校小学部に10本ずつ、合計210本の黄色い傘の寄贈を受けました。昨年に続いて2回目となります。また、読売新聞中央販売所から、管轄である三輪・広野・松が丘・小野・高平・母子小の6小学校新入生に対して159個の防犯ベルの寄贈を受けました。これは毎年いただいているものです。

市内で活動されている企業からの支援ということで、ありがたく頂戴し、子どもたちの登下校の安心・安全に活用させていただきたいと思っております。こういった支援をいただいていることに感謝申し上げます。

(3) 中島翠さんを偲ぶ会(3/21)

国際交流協会会長で、三田市の教育委員を平成28年12月まで、2期8年にわたって務められ、本年1月30日ご逝去された、中島翠さんを偲ぶ会が3月21日まちづくり協働センターの多目的ホールで開催されました。

当日は約150名の皆さんが、故中島翠さんを偲んでお集まりになっていました。私自身、病氣療養中であつたことも知らず、突然の訃報に驚いたところでありましたが、中島委員には、本当にお世話になったところであり、感謝申し上げるとともに、これから更にご活躍いただけたらと思っておりましたのに、大変残念な思いでいっぱいでありました。

ゆっくりお休みになり、また、三田の教育についても見守っていただければと思っております。

今月は3月議会が主な活動であり、また人事異動等内部事務が中心でありました。

以上ですが、本年度もあとわずか、教育委員の皆様には、様々な面で今年度もご協力いただき、本当にありがとうございました。新年度も変わらず、皆様のご理解とご協力をどうかよろしく願い申し上げ、報告とさせていただきます。

日程第6 議 事

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは本日の議事に入ります。

(1) 学校教育及び社会教育に関する一般方針を定めること

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第1号関係】

議案第8号「三田市子どもの読書活動推進計画(第3次)の策定について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育課参事
(村岡 智行)

議案第8号「三田市子どもの読書活動推進計画(第3次)の策定について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ご質問などはございませんか。

○教育委員
(田口 文夫)

学校司書は全校に配置されているのでしょうか。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

中学校2校に配置されていた学校司書が、小学校に異動し、小学校は全校配置となりますが、中学校は学校司書がいなくなります。

○教育委員
(田口 文夫)

チーフ学校司書は、どのような形で支援を行うのでしょうか。

○学校教育課参事
(村岡 智行)

チーフ学校司書は、狭間小に週2回、残りの日は教育研修所で勤務しております。年4回、学校司書の研修会を開催し、国からの方針等の説明や、配架の仕方などの指導を行い、各学校司書の支援をしております。また、日々の相談にも対応しております。

○教育委員
(田口 文夫)

中学校の指導はどのように行っているのですか。

○学校教育課参事
(村岡 智行)

中学校にはそれぞれ図書担当の教員がおりますので、図書館担当からの相談等には随時対応しております。また、要請に応じて助言も行っております。

○教育委員
(田口 文夫)

中学校に学校司書がいなくなるということですが、今後どのような状況になるのでしょうか。

○学校教育課参事
(村岡 智行)

図書ボランティアということでPTAや地域の方々のお力をいただきながら、本年度はすすめてまいりました。来年度以降、学校司書がいなくなりますが、同様に図書ボランティアのご支援をいただきながら、すすめてまいります。また、随時、各校の相談等はチーフ学校司書が対応していきます。

○教育委員
(田口 文夫)

わかりました。もう1点、学校での主体的で対話型の深い学び、つまりアクティブラーニングを充実するには、今まで以上に学校図書館の整備充実とその機能や役割が大切になってきます。児童や生徒への情報収集力、整理分類や判断能力の育成、また、情報リテラシー、情報モラル教育での学習指導において、学校司書との授業との関係が組織的にうまく機能するか気になります。小学校は、学校司書が研修を受けて指導されていると思うのですが、中学校が手薄になるのではないのでしょうか。

○学校教育課参事
(村岡 智行)

学校司書の有無に関わらず、情報教育そのものについては、主に、技術家庭科の授業でも取り組んでおります。また、情報教育は教育

活動全体を通して、取り組むものであるので、各教科でも指導はしております。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

全小中学校に、学校司書を配置することが理想ではありますが、これまでも計画的に、学校司書を配置しております。まずは、来年度、全小学校に配置してから、それを基に次のステップをと考えております。学校図書予算もここ数年、整理してきた状況の中で、古い図書ばかりではいけないという思いがあります。来年度はICT関連整備の予算を充実しておりますので、32年度以降にこちらについても考えていきたいと思っております。

○教育委員
(田口 文夫)

当然ですが是非とも、学校の新蔵書を増やし、図書の充実をお願いします。

計画の18ページですが、「情報センターとしての学校図書館の活用」とあります。学校全体の教育課程編成と関わりますが、「資料を収集・分析・表現・まとめる、表現等、児童生徒が探究の過程で必要となる多様な思考スキルを育成する」とありますので、学校司書と十分連携して、しっかりと学校の年間の教育課程の中に、組み込んでいただきたい。フェイク情報に接したときに、惑わされない力・見抜く力を持ち、正確な情報を使って科学的に正しい判断をすること、また、根拠出典を示し発表する力をつけるというのが、学校図書館の機能であり、それが情報活用能力の育成だと思います。今まで以上に学校図書館が情報センターとして十分機能することをお願いします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ご意見のとおり、そういった意識を持ってすすめていきたいと思えます。

○教育委員
(吉田 礼子)

小学校に学校司書が全校配置になると聞いて、非常に良いことだと思っておりましたが、中学校の司書が異動するというご説明だったので、学校司書の総人数は増えていないということですね。中学校の配置の今後の見通しはあるのですか。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

まずは、小学校に全校配置してから次のステップへと考えています。司書教諭は、1校につき1人配置しております。

○教育委員
(中上 之仁)

読書通帳の取組は、とても良いと思います。読んだ本が一覧でわかり、子どもたちも喜んでいきます。

○教育委員
(田口 文夫)

読書通帳もデータ化するのが良いと思います。

○学校教育部長
(岡崎 正文)

読書の習慣付けをどうつけていくかというのは、やはり小学校の低学年からしっかり指導していくことが大切です。ですので、今年度は、小学校に学校司書を全校配置したのですが、今後も、状況を見ながら、中学校についても考えていきたいと思っています。

○教育委員
(吉田 礼子)

実態として、中学校に学校司書を入れても、活用されないということがあるのでしょか。

○学校教育部長
(岡崎 正文)

小学校は授業で図書的时间がありますが、なかなか中学校では図書館を使って授業をするという時間をとるのは難しいという現状があります。

○教育委員
(吉田 礼子)

まずは国語、理科、社会の授業などで、調べ学習でどんどん図書館を活用してもらうのがよいと思います。そうすると、そこにいる図書館司書も活躍でき、両方が育っていけると思います。

○小学校校長会代表
(藤原 賢治)

100冊以上読んだ子どもは全校生徒の前で表彰してもらい、それも子どもの励みになっております。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他に、ご質問などはございませんか。
では、このように承認します。

(2) 教育委員会規則及び教育員会規程の制定又は改廃を行うこと

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第11号関係】

議案第9号「三田市教育委員会事務局の組織及びその事務管理に関する規則の一部を改正する規則等の制定について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育部次長
(教育総務課長)
(外岡 明文)

議案第9号「三田市教育委員会事務局の組織及びその事務管理に関する規則の一部を改正する規則等の制定について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ご質問などはございませんか。

○教育委員
(田口 文夫)

4月1日から市の組織が変わるのは知っていましたが、例えば、転居で三田市に来られた方の、就学関係などの手続きは、地域創生部の職員がするのですか。

○学校教育部次長
(教育総務課長)
(外岡 明文)

来年度からは市民課が地域創生部となります。従来通り、転入手続きと同時に、就学関係の受付及び就学通知の交付を市民課が行います。

○教育委員
(田口 文夫)

文化財保護に関することも、地域創生部になるのですか。

○学校教育部次長
(教育総務課長)
(外岡 明文)

そうです。文化財を所管している文化スポーツ課も地域創生部になります。

○教育委員
(吉田 礼子)

教育研修所の、カリキュラムセンターについてはどこに入っているのでしょうか。

○学校教育部次長
(教育総務課長)
(外岡 明文)

カリキュラムセンターは活用する資料を集約する場所になりますので、例えば教科指導に関することであれば、(2)の教科指導に入っていますし、研修の報告書であれば(1)の教職員の研修に入っているとといったように、色々な所に溶け込んでいる状態です

○教育委員
(吉田 礼子)

教育研修所が行う調査・統計は、どこに入っているのでしょうか。

○学校教育課参事
(村岡 智行)

例えば、学力向上に関するところに「学力・学習状況調査」を含んでいます。先ほどの次長の説明でもありましたとおり、それぞれに関係するところを取り扱っていくということになります。

○教育委員
(吉田 礼子)

教育研修所の役割の具体的な項目を細かく挙げていかないと、研修所の柱となる部分がどこにあるか見えなくなるので、そこは気をつけないといけないと思います。

○学校教育部次長
(教育総務課長)
(外岡 明文)

学校向けの資料としては、この規則のまま示すわけではないので、より具体的に実際の事務分掌にしてわかりやすいように示していきたいと思っています

○教育長
(鹿嶽 昌功)

毎年、最初の校長会に、各所管の担当も含めて、事務分掌を一覧で出しておりますので、より細かい事務がわかるようになります。

他に、ご質問などはございませんか。
では、このように承認します。

(3) 附属機関の委員その他の法令に基づく各種委員を委嘱し、又は任命することについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第14号関係】
議案第10号「学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の解嘱と委嘱について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育課長
(古井 善喜)

議案第10号「学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の解嘱と委嘱について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ご質問などはございませんか。
なければこのように承認します。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

(4) 三田市教育委員会事務処理規程第13条に関する教育委員会の決定について

【三田市教育委員会事務処理規程第13条関係】

議案第11号「三田市指定文化財候補物件の指定について」事務局から説明をお願いします。

○文化スポーツ課長
(横溝 朋之)

議案第11号「三田市指定文化財候補物件の指定について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ご質問などはございませんか。
なければこのように承認します。

(5) 三田市教育委員会事務処理規程第13条に関する教育委員会の決定について

【三田市教育委員会事務処理規程第13条関係】

議案第12号「三田市立図書館の平成31年度特別整理期間について」事務局から説明をお願いします。

○文化スポーツ課長
(横溝 朋之)

議案第12号「三田市立図書館の平成31年度特別整理期間について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ご質問などはございませんか。
なければこのように承認します。

日程第7 報 告 事 項

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして報告事項に移ります。
報告第6号「第350回定例会市議会(3月定例会)一般質問について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育部長
(岡崎 正文)

報告第6号「第350回定例会市議会(3月定例会)一般質問について」事務局から説明

○教育長

何かご質問等ございますか。

(鹿嶽 昌功)

ないようでしたら、これにて報告とさせていただきます。

報告第7号「平成31年度社会教育関係団体補助金交付に関する三田市生涯学習審議会の意見について」事務局から説明をお願いします。

○文化スポーツ課長
(横溝 朋之)

報告第7号「平成31年度社会教育関係団体補助金交付に関する三田市生涯学習審議会の意見について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。

ないようでしたら、これにて報告とさせていただきます。

報告第8号「第5回『三田市図書館を使った調べる学習コンクール』の実施報告について」事務局から説明をお願いします。

○文化スポーツ課長
(横溝 朋之)

報告第8号「第5回『三田市図書館を使った調べる学習コンクール』の実施報告について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。

ないようでしたら、これにて報告とさせていただきます。

報告第9号「4月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育部次長
(教育総務課長)
(外岡 明文)

報告第9号「4月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。

ないようでしたら、これにて報告とさせていただきます。

日程第8 議事（追加議案）

○教育長
（鹿嶽 昌功）

引き続きまして、本日の追加議案にうつります。

教育委員会規則及び教育委員会規程の制定又は改廃を行うこと

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第11号関係】
議案第13号「三田市立学校園のあり方審議会規則を廃止する規則の制定について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育部次長
（教育総務課長）
（外岡 明文）

議案第13号「三田市立学校園のあり方審議会規則を廃止する規則の制定について」事務局から説明

○教育長
（鹿嶽 昌功）

ご質問などはございませんか。
なければこのように承認します。

続きまして、協議第2号「三田市人権を考える会にかかる役員の選出について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育部次長
（教育総務課長）
（外岡 明文）

協議第2号「三田市人権を考える会にかかる役員の選出について」事務局から説明

<委員間協議>

○教育長
（鹿嶽 昌功）

それでは事務局案のとおり「三田市人権を考える会」の常任理事は三木尚美委員、代議員は、中上之仁委員と吉田礼子委員で決定いたします。

それでは1年間よろしく願いいたします。

日程第8 その他の報告

○教育長
（鹿嶽 昌功）

では、次回、4月の教育委員会定例会の日程について事務局からお願いいたします。

○学校教育部次長
(教育総務課長)
(外岡 明文)

4月教育委員会定例会の開催日時は平成31年4月23日(火)午後2時00分から、南分館601会議室で予定しております。
よろしくお願いたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、各校園長からの報告です。
なお、本日、中学校校長会代表はご欠席です。

○小学校校長会代表
(藤原 賢治)

○卒業証書授与式
3月22日に卒業証書授与式が市内20校(21校)で挙行されました。教育委員会事務局の皆様、教育委員の皆様には、告辞等でご出席賜りまして誠にありがとうございました。
土日を挟み、25日が修了式ということで、本年度1年間の修了の式、しめくくりを無事行うことができました。子どもたちにとっては、春休みに入り、卒業生にとっては、中学校への進学、また1年生から5年生にとっては、次の学年へ進級ということで、次へ向けての諸準備をするよう指導いたしました。

○小学校長会
小学校の校長会につきましては、21校中、私も含めて2名の校長が退職いたします。今年度一年間、小学校教育また特別支援学校教育に教育委員会の皆様から多大なご支援をいただきました。心から感謝申し上げます。そして、4月来年度から、また新しい役員、新しいメンバーでの小学校長会になります。お世話になりますが、どうぞよろしくお願いたします。

○幼稚園園長会代表
(常倍 英美)

○卒園式・修了式について
3月18日に、9園の卒園式が挙行されました。暖かな良いお天気に恵まれ、子どもたちは心ゆくまで幼稚園生活最後のひとときを保護者とともに過ごしていました。卒園式に際しまして、教育委員の皆様、教育委員会事務局の皆様にご出席いただき、巣立ちゆく子どもたちにお祝いの言葉をいただきまして、本当にありがとうございました。
3月20日には、修了式を行いました。今年度は、卒園式と修了式の間1日はさんだ日程になっていて、大好きだった年長児がいない寂しさを味わい、いよいよ自分たちが年長組になるということを実感したひとときでもありました。
子どもたちは、小学生になる喜び、年長組になる期待に胸を膨らま

せながら、春休みを過ごしていることと思います。4月にはそれぞれ、ひと回り大きく成長して、次の学年に進んでいってくれることと思います。

○今年度を振り返って

今年度から保育所との交流人事が始まり、再編に向けての準備が進み始めました。秋には、教育委員会から市長部局への所管替えが決まり、不安や戸惑いが膨らみました。幼稚園は、来年度再開する母子幼稚園を含め、10の幼稚園それぞれに組織が小さく、10園が集まっても同様です。来年度以降、色々な課題に対応しつつ、新たな取組への準備も始まります。職員一同、意思統一をしつつ、動きを確かめ合う機会を充実させていきたいと考えます。

これまで、儀式や運動会等の様々な行事にお越しいただき、子どもたちの姿を見守っていただき、職員へのご指導、励ましをいただき、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。所管が変わりましても、学校教育のスタートである幼児教育の充実、発展に向けて、ご指導いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。